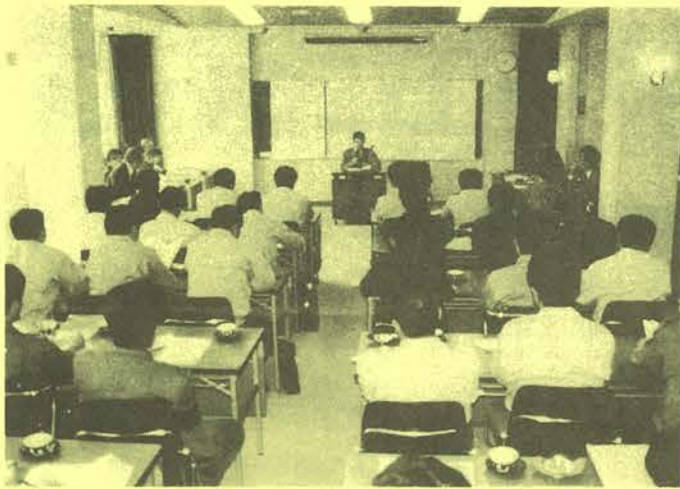


初のブレインストーミング

第11回中堅技術者研修会開く



活発な発言が目立った全体討議

施工管理など3テーマ

本協会主催の第11回中堅技術者研修会が、十月二十六、二十七日の両日福島市飯坂町のみのく荘で開かれた。今回の研修会は、これまでの講義スタイルから参加者によるブレインストーミングに形態を変え実施された。テーマは「施工管理」「施工体制」「現場管理」の三点で、討議の中では現場での体験に基づく様々な意見や改善事項が出された。

情報交換を重視 一泊二日の日程

研修会は、十月二十六日にオリエンテーションとグループ討議、それに懇親会を兼ねた夕べの集いが開かれ、翌二十七日に各グループの発表と全体討議が行われた。

技術委員長があいさつ「この研修会は第十回を一つの区切りとして内容を変えブレインストーミング方式とし、出席された皆さんがテーマごとに

自由に討議し合う形としました。この研修を通して多くを学び各社の発展に寄与していただければ幸いです」と述べた。

最後に菊地主幹が総評を述べ「ユーモアを交えた積極的な発表が多く大変有意義だった」と研修を振り返ったあと開講式に移った。あいさつに立った國津会長は、「協会は技術者集団である」という姿勢で創立以来運営されている。今後事業量の冷え込みも予想されるが、我々としては常に新しい時代の電気設備を考えたい。これからの業界は女性の参画について真剣に考えなくてはならない時期に入る。エレッサの育成は毎年

電 設 新 聞

発行所
社団法人
福島県電設業協会
発行人 國津 政夫
郵便番号 960
福島市松浪町9-6
(福島県電協会館)
電話 (0245)33-6226
編集印刷 福島タイムズ社
福島市御山字井戸上64-5

電気設備
住宅設備機器
コーディネーター OKADA

岡田電気産業株式会社

本社 いわき市平谷川瀬字明治町二七
☎(0246)251-6111
営業所 白河・郡山南・郡山北・会津・原町
福島・いわき南・他 県外十一カ所



菊地主幹



國津会長

要望事項など整理

各社の発表者、発表内容は次の通り。

- ◆第一班(施工管理)
 - ▽担当 齋藤昭技術委員
 - ▽リporter 小林義勝
 - ▽発表者 浦島博之、永井秀一、添田清行
- ◆第二班(現場管理)
 - ▽発表者 菊地主幹、佐藤兼輔
 - ▽発表者 各グループごとの発表と全員参加による討議が行われ、予定した時間をオーバーして活発な質疑が行われた。

最後に菊地主幹が総評を述べ「ユーモアを交えた積極的な発表が多く大変有意義だった」と研修を振り返ったあと開講式に移った。あいさつに立った國津会長は、「協会は技術者集団である」という姿勢で創立以来運営されている。今後事業量の冷え込みも予想されるが、我々としては常に新しい時代の電気設備を考えたい。これからの業界は女性の参画について真剣に考えなくてはならない時期に入る。エレッサの育成は毎年

継続的に正しい、将来は現場でも活躍できると思う。今回の研修では、皆さんのような立派な現場代理人がたくさんいることを改めて知り、心強く

思っている。明るい職場づくりに向けてともに努力しよう」と出席者をねぎらった。また菊地主幹は「私達に与えられている仕事は社会的にも注目されている。自信をもってエレキマンとして誇りをもち後輩の指導にもあたっていただきたい」と述べた。このあと國津会長が参加者に修了証書を手渡し、全日程を終了した。

【出来型管理について】
①現場事務所において建築、電気、設備が同室で施工図をおこすなどして、人間関係を密にする必要がある。これは美観の形成にもつながる。
②寸法づれを無くす方を常に考えなくてはならない。
【出来型管理について】
①電工が不足気味であることから新人の育成を図るとともに、現場では各業種で工程の厳守に努めなければならない。

- 参加者は次の通り。
- 【福島支部】
 - ▽太田一洋(大槻電設工業)
 - ▽定連繁(吉田電工)
 - ▽渡辺貞男(渡邊電業)
 - ▽菅野植二(北藤電設)
 - ▽関根善博(巴電設)
 - ▽三浦五郎(東邦電設工業)
 - ▽小原智宏(六洋電業)
 - 【白河支部】
 - ▽椎野忠雄(高柳電設工業)
 - ▽添田清行(池添電設)
 - ▽菊地行嘉(郡山電機製作所)
 - ▽田中雄一(県南電工)
 - ▽先崎忠雄(本多和弘(日新電設))
 - ▽氏家源幸(太陽電設)
 - 【相双支部】
 - ▽佐藤重男(旭電設工業)
 - ▽浦島博之(旭電設工業)
 - ▽鈴木正彦(青田電気商会)
 - 【会津支部】
 - ▽滝久恵(富士工業商会)
 - ▽芳賀英雄(和合電機)
 - ▽清野高広(河井電機工業)

【品質管理について】
①機器の取り付け位置や取り扱いは説明書についての理解を深める。
②電界強度が設計どおりに保たない場合があるので、問題点の早期発見に努める。
③P.F管と銅管の違いを理解しながら施工する。
④冬期間施工におけるパイプの水ヌキや外部ハンドホールの施工に注意する。

【試験品質管理】
①他業者との協議を充実する。
②写真撮影を合理化する。
③工場の立ち合い検査を適宜行う。
④試験記録のチェック。
⑤(要望) 新人教育についての策を講じる。

【技術委員会開く
研修内容のまとめ】
本協会の技術委員会が十一月二十七日に開かれ、先に実施した第11回中堅技術者研修会のレポートについて協議した。

【代表者変更】
白河市の白河電設(白河市市昭和町二五二)ではこのほど代表者の変更を行った。新代表取締役社長には相立忠一氏が就任し、また前社長の相立忠一氏は代表取締役会長となった。

【組織変更】
福島支部の布二階堂電気(二階堂保夫社長)はこのほど会社組織の変更を行い、新社名を二階堂電気株式会社とした。

National 松下電工

電線地中化に対応した新しい都市環境照明です。

- 道路照明、信号、交通標識を一体化。
- 電線地中化事業(CABシステム)に対応。
- 街並みの美化、都市景観向上へ貢献。

ナショナル多目的ポール照明

お問い合わせは [〒963] 郡山市朝日2丁目5-15 松下電工・福島営業所 ☎(0249)39-7731

A&I
快道を科学します



植田電機株式会社

いわき市平字研町10
TEL(0246)23-3136



鷲定昭社長

先輩が後輩に道を開く社風
平成四年度は、当社で施工した県立護国学校第三期電気設備工事の優良工事に、また会津若松市水道局庁舎の電気設備工事に、同市の優良工事に選ばれたことで施工技術力に自信を深めました。

社内では強電から弱電までオールマイティにこなせる技術者を目標に若手を育てておりました。幸いなことにベテラン社員が、若手にも能力を発揮させるよう指導してくれております。

単に技術的なことの伝授だけでなく、会社全体の人的レイアウトまで考えて若手に道を開いてくれていることは自慢したいと思っております。また、渉外・技術の両面に最も詳しい常務が社内におりますので、外で仕事をし

明るく夢のある会社へ向け意識改革

当社は植田水力電気機の関連会社として大正十一年に創業し、七十周年を迎えました。昭和十八年の配電統制令後に電気工事を継承し社名を植田電機株式会社に変更いたしました。本社はいわき市平、営業所を同市と原町市に置き、工部部(電気計装、空調、通信の各工事)・電機部(受配電機器、計装機器、制御器具の販売)と総務部の三部六課制で社員五十一名です。

資格者は、電気二種・三種の電気主任技術者が各一名、第一種電気工事士二十三名、第二種電気工事士一名、一級施工管理技士四名、同二級が十三名で、他に消防設備士六名と高圧ケーブル、高所作業、ガス溶接、

本協会会員の



渡部光一郎社長

株式会社 桜電機商会

会津若松市神指町大字黒川字湯川東271
TEL(0242)24-6025 FAX(0242)24-6015

会社自慢

王掛、危険物取り扱い等総ての資格を取らせており、技術者集団としての形を整えております。当社の自慢は、技術と安全に特に力を入れ、また二十四時間のサービス体制で、公共・民間の上下水道等のプラントに対応してまいりました。それにCS(カストマ・サティス・ファクショナル)お客様に満足(を売る)を第一に、ホーレンソウ運動などを合言葉に、明るく・夢のある会社へと社員の意識改革に努めています。

その一環で、社内ゴルフ麻雀大会、家族ぐるみの芋煮会の開催や、今年初めてソフトボールクラブを結成し、夏には千葉マリンスタジアムでナイター観戦を企画しました。このほか温泉等の会員券も常備し福利厚生充実を図っております。

いる社員から頼りにされています。こうした態勢によって若いスタッフが官公庁工事の現場代理人を務められるようになってきたことは、将来に向けて明るい材料です。

当社は、十二年前に工部部を市内神指町に移したわけですが、この建物にはシャワー室や談話コーナーを設け、仕事を終えてテートに出かける前には、シャワーを浴びて身なりを整えているようです。社内行事は新年会や花見、ボーリング大会などありますが、ちょっと変わったところではたまにですが社員全員で協議してリフレッシュのための休日を決定実施しています。

今後、社会の一員である自覚を持って環境づくりに努めていきたいと考えております。

郡山支部管内の須賀川地区電気工事安全協議会主催による安全作業実技訓練が十一月二十日午前九時半から午後六時まで東北電力須賀川営業所で行われた。

これは引込線工事指定業者の技能向上と安全意識の高揚を図るため行われたもので、過去の災害事例を再度検討し再発防止策を自らのものとする②TBMにおいて危険要素を十分に摘出し、確実に事故防止対策を講じてから作業に着手することなど留意事項に挙げられた。

支部だより

郡山支部 実技訓練を実施

長より説明がなされた。更に、高橋電気技師より電気設備工事の省力化で注目されているP管(合成樹脂製)とC管、CD管についての施工技術(省力化) 施工管理及び特性法律、規格関係の面について説明があり、特に施工上の留意点、問題点についても分かり易くQ&A形式で詳しく説明を加えていただいた。

大変意義ある懇談会となり、その後懇談会に移り盛会のうちに終了しました。

いわき支部 技術懇談会開催

八巻久志旭電設工業会長の喜寿を祝うゴルフコンペが、協会本部より国津会長が、協会本部より国津会長が、松崎副会長を迎え支部会員知人、友人等多数参加して十一月二十五日に快晴の鹿島カントリークラブで行われた。八巻会長は職業軍人として、復員後同社を興し相対地方を代表する事業所の一つに育てあげた。

白河支部 基本は「和」

部会員は大いに頑張り今年はその業績を上げて参りました。しかし色々な条件、法規制の整備等、また環境の変化に伴ない次第に厳しさが増してきて、いざれ痛みが身にしみる時が訪れる気がしないでもない。選別される基準が高くなる官公庁工事、これらに即対応しきれない現実、人物金と一口に言っても思い通りに展開しない今、これから流れを的確にとらえ進む軌道を踏みはずさぬ慎重

八巻氏の喜寿祝う

最後に支部長の高橋幸一競技委員長から八巻会長に参加者一同より記念品が贈呈されたのち、競技講評、成績発表が行われ表彰式に入り、優勝、準優勝ニアビ

相対支部

八巻会長は職業軍人として、復員後同社を興し相対地方を代表する事業所の一つに育てあげた。

来年一月から 四週六休制を試行

今までは一人よがりな結果ばかりでしたが、これからは思考をかける必要がありそうです。まず基本は「和」会員同志心から打ち解けて仲良くする事、お互いに助け合う心が欲しい所です。絶対数に限りある私共の地域。共に手を取り合って来期に向け、力強く第一歩を踏み出したと思います。今年の反省

会津支部 研修日程固まる

今年、警越道開通の年。そして来年は会津大学の開校と会津にとっては何年かと活気のある一年ではないかと感じます。忙しい中、支部では二月に市側との技術懇談会を予定し今準備の段階です。「忙しい、忙しい」で一年が過ぎようとしておりますが、支部員一同良い年を送ることが出来た一年ではなかったかと思っております。

建設雇用改善推進大会

第八回建設雇用改善推進大会が十一月十七日、福島市のサンスカイついで開かれ、百七十人が出席した。冒頭、志賀会長があいさつ「時短を含めた雇用改善の推進は、業界の自助努力に加え発注者の理解と協力が不可欠。この大会を機に若者や女性が就職して働く環境づくりに努力したいのでご支援願いたい」とあいさつした。続いて功労者の表彰、来賓祝辞が行われ、続いて雇用改善への取り組みについての事例発表が行われた。

東北電気管理技術者協会

最後に①平成五年一月から四週六休制を試行②建設共制度の普及徹底③建設産業の理解の増進の三つからなる雇用改善推進の誓いを採択し閉会した。

電気技術総合コンサルタント!!

自家用電気施設のごことは、お気軽に、ご相談下さい。

社団法人 **東北電気管理技術者協会**

福島県支部 いわき市好間町上好間東14 電話0246-36-2105
 福島電気管理センター 福島市笹谷桜水37-4 電話0245-57-5877
 いわき電気管理センター いわき市好間町上好間馬場前39 電話0246-36-2105
 若松電気管理センター 会津若松市日新町1-39 電話0242-28-7848
 原町電気管理センター 原町市国見町二丁目51-3 電話0244-22-3074
 郡山電気管理センター 郡山市水門町8 電話0249-44-3431
 事業本部：仙台市青葉区花京院二丁目1-11 プレシールビル 電話022-261-6015

配分電盤専門メーカー

営業品目
屋内外キュービクル・高低圧配電盤
各種自動制御盤・各種分電盤

盛福陽電機製作所

福島市天神町10番41号
TEL0245-34-1528 FAX0245-33-8590

責任分界点・工場構内分岐点の区分開閉器に!

過電流ロック形
高圧気中負荷開閉器
7200V 100・200・300・400A
KLT-L形

株式会社 戸上電機製作所
仙台営業所 〒980 仙台市中央1丁目2-3第一ビル
☎022(261)2261 Fax022-261-2263

配電盤専門メーカー

Furukawa

配電盤・制御盤・分電盤
FMA C監視制御システム・FMA C計測システム
FMA C-4マイクコンピュータ・FMA C-MSシーケンスコントローラ
F55-8A自動力率制御継電器・データロガー・ロードチェッカ
板金から組立まで一貫作業の

古川電気工業株式会社

代表取締役社長 茂泉 嘉佐

本社 仙台市宮城野区扇町2丁目1-10 TEL(022)236-3327 983
 工場 仙台市宮城野区扇町2丁目1-10 TEL(022)236-6317 983
 支店 東京、仙台、盛岡、青森、秋田、札幌
 郡山営業所 福島県郡山市若菜町11-23 TEL(0249)34-0859 963
 所長 松田 貴充

高低圧配電盤・制御盤・監視盤・計装盤・分電盤

株式会社山形電機製作所

福島営業所 所長 高橋 実

福島市大森字宮ノ前55-14 〒960-11
TEL(0245)46-1321 FAX(0245)46-1322

支店・営業所/東京、仙台、札幌、山形、秋田、岩手、福島
工場/山形、北海道千歳

技術開発で産業界に貢献する 配電盤製造業。

◆設計製造品目◆
高低圧キュービクル・高低圧配電盤・自動制御盤
非常用配電盤・計装盤・分電盤・其の他

株式会社 三陽電機製作所

〒971 いわき市鹿島町久保一丁目1番地の1
TEL(0246)58-3801(代)
FAX(0246)58-3019